

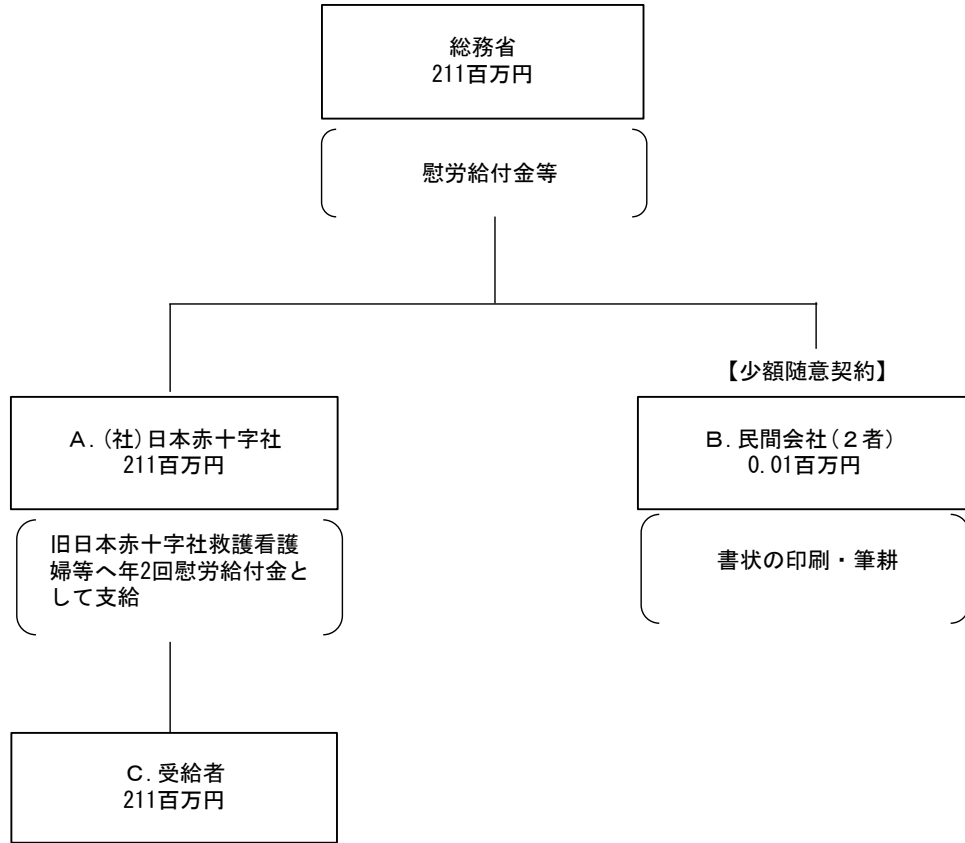
平成24年行政事業レビューシート

(総務省)

事業名	旧日本赤十字社救護看護婦等処遇経費		担当部局庁	大臣官房		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和54年度～		担当課室	総務課管理室		室長 北原 久		
会計区分	一般会計		施策名	VII-1 一般戦災死没者追悼等の事業の推進				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	総務省設置法第4条第1項第90号		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	旧日本赤十字社救護看護婦等の労苦に報いるために採られた特例的な措置。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	先の大戦において、戦地・事変地に派遣され、看護婦として勤務された方々に対し、勤務期間に応じて慰労給付金の支給又は書状の贈呈を行っている。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	255	237	220	200	180	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	255	237	220	200	180	
	執行額	251	232	212				
執行率(%)	98	98	96					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	慰労給付金の支給及び書状贈呈の対象者は高齢者なため自然減が見込まれるものであり、請求数等を目標に定めることは馴染まない。		成果実績		—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	上記により、活動指標を定めることは馴染まない。		活動実績 (当初見込み)		—	—	—	—
							()	()
単位当たり コスト	上記により、単位当たりコストを定めることは馴染まない。		算出根拠					
平成 24 ・ 25 年 度 予 算 内 訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	消耗品費	0.08	0.08	受給者の自然減による				
	通信運搬費	0.07	0.07					
	補助金	199.6	179.4					
計	200	180						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・旧日本赤十字社救護看護婦等の労苦に報いるため、国庫支出により日本赤十字社において慰労給付金を支給している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・費目・使途は、慰労給付金の支給、書状の贈呈に限定している。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>兵役の義務のない女性の身でありながら、戦地等に派遣された旧日本赤十字社救護看護婦等の労苦に報いるために採られた特例的な措置であり、現状のまま継続して要求する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>受給者の自然減を考慮しつつ、引き続き適正な執行に努める。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	<p>受給者の自然減を考慮しつつ、引き続き適正な執行に努める。</p>		
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	150	平成23年行政事業レビュー	150

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.(社)日本赤十字社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
給付金	慰労給付金	211			
計		211	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. (社)日本赤十字社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)日本赤十字社	慰労給付金	211		
2					
3					

B. 民間会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人国立印刷局	書状の印刷	0.01	少額随意契約	
2	(株)東京書技房	書状の筆耕	0.01	少額随意契約	
3					

C. 受給者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	慰労給付金	0.43		
2	個人B	"	0.43		
3	個人C	"	0.43		
4	個人D	"	0.41		
5	個人E	"	0.41		
6	個人F	"	0.41		
7	個人G	"	0.41		
8	個人H	"	0.41		
9	個人I	"	0.41		
10	個人J	"	0.41		